

令和5年度東郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略検証会議

会議録 概要

日時：令和5年12月26日（火）

午後2時00分から3時30分まで

場所：役場3階 政策審議会室

出席者：神頭座長、松本委員、佐藤委員、久田委員

欠席者：杉浦委員

事務局：企画政策部長、企画情報課長、企画情報課課長補佐、企画情報課主事

傍聴者：なし

○ 次第

- 1 あいさつ
- 2 第2期東郷町人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況について
- 3 意見交換

開会

1 あいさつ

企画政策部長あいさつ

2 第2期東郷町人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況について

（資料に基づき事務局から説明）

3 意見交換

【座長】

説明いただいた総合戦略進捗状況について、ご意見・ご質問があればお願いしたい。

【委員】

P6の下段、年代別の純移動数について、20～24歳が大きく減少しているのは、社会人になるタイミングで就職等が要因となっているのではとと思っているが、事務局としては何が要因だと考えているか。

【事務局】

就職や進学のために、20～24歳の転出が多くなっていると考えている。その理由としては、名古屋市や豊田市が転出先となっていることが多いためである。就職先や進学先に近い又は通いやすい場所へ、家族や同居人が移動しているのではないかと考えられる。

また、0～4歳と30～34歳の転入が多くなっているが、30～34歳の内訳として97人中71人が日本人となっていることから、日本人の子どもを持つ世帯の方が転入してきているのではないかと考えられる。

【委員】

P12の「町の産業を活性化し、新たな産業の誘致を進める」の施策「③高校・大学との連携強化」の部分について、具体的な内容はどのようなことをやっているのか。例えば、町内企業の斡旋やアピールをしてくれるのか。

【事務局】

ここでの「高校・大学との連携強化」は、企業への斡旋ではなく、例えば多文化子育てサロンのように、保育を専門としている大学と町の担当課が連携して事業を行うことで、町の関係人口の創出を図っている。また、令和4年度実績には記載できないが、今年度は東郷高校と連携してまちの課題を考え、愛着を持っていただく、さらにそれを就職へつなげられるような取組を行っている。

【座長】

先週、大学で自治体の方が見えて説明をするような講義をやっていたようだが、東郷町はどのような取組を行っていないのか。

【事務局】

そのようなことはやっていないが、愛知教育大学と連携協定を結んでおり、学校へ心の相談員として学生の派遣や学習支援などでお手伝いいただいている。また、保育関係では名古屋柳城女子大学と連携協定を結んでおり、多文化子育てサロンの実施や、保育園での実習を行うなど人材育成にも力を入れている。

【座長】

東郷町は、インターンシップも受け入れていると思うが。

【事務局】

令和4年度及び5年度には企画情報課にもインターンシップとして学生が来たが、公務員を目指しているという方もいた。その際に東郷町の情報を知らせている。

【委員】

多くの項目の中で、目標値を達成することが難しいとされているものもあるが、現時点ですでに達成されているものも多くあり、素晴らしいなと感じている。ここ最近の東郷町は、大きな商業施設ができたり、企業が誘致されたり、出産や子育て、医療費支援など、東郷町に住みたいと思わせるような環境づくりを進められていて、それが上手くいっているのだと受け止めている。ただ、20～24歳の転出が多く、名古屋市や豊田市に就職する際に転出してしまうのは非常に残念である。車を持っている人からすれば良いとは思いますが、どうしてもアクセスの面で辛いところがあるという気がした。

【事務局】

公共交通は東郷町の大きな課題であることは重々承知している。町内ではじゅんかい君というバスがあるが、遠くに行くとなると駅が必要になる。少しでも改善につながるよう検討は進めている。

【座長】

私は普段バスを利用しているが、バスに乗る人は結構増えているような気がする。

【委員】

東郷町は有機農業に力を入れていると思うが、スタートアップ企業と連携してスマート農業などに取り組んでいると思う。公共交通に関して言えば、将来的に自動運転などの取り組みが進むと、自治体がバスを運営するにあたって採算を取ることが難しくなることがいずれあると思うが、新しい取組に関するチラシなどを配って、町民にも新しいことに取り組むまちだと思わせると、町民の満足度が上がる可能性はあると思う。一方で、スタートアップ企業に関しては、愛知県も力を入れているところではあるが、実際にどうやって社会に根付かせるかが課題となっているので、一緒に実験などに取り組んでいくことで、満足度も上がるのではないかと思うので、そういった機運についても高めていってくれたらと思う。

【委員】

交通の面では、バスの本数が少ないというところがあると思うので、マイカーでなくても通勤できるような環境の整備ができると良いかなと思う。

【座長】

バスに関しては、プライムツリー方面は、国道 153 号線や赤池駅の近くにあるから混雑が多いと思うが、ららぽーと方面は、行き方が色々あるから分散しているかもしれない。

東郷町のふるさと納税の返礼品数が近年増えており、トマトなどをイメージしているが、具体的には何があるのか。

【事務局】

以前は、トマトやイチジクなどの農産物をメインにしていたが、伸び悩んだことがあったため、最近は返礼品の開拓に力を入れている。農産物だけでなく、中古パソコンやドライブレコーダー、子ども用の木製の玩具などを返礼品に加え、ふるさと納税の寄附実績を伸ばしている。

【事務局】

本日いただいたご意見を踏まえて、町長を本部長とする推進本部会議に報告させていただく。

以上